

令和7年度 山形県における協力隊の活動充実に向けた取組み

【目指す姿】 協力隊・市町村・地域の三者が一丸となった地域おこしの実現

【市町村の受入体制の整備】

- ◆募集・採用研修
- ◆活動支援・定住起業支援研修
- ◆オンライン相談会（R7新規）

【隊員の活動充実に向けたスキル向上】

<入口研修>

- ◆**初任者研修**：3年間活動する上で必須となる知識・スキル習得
 - ・対象：着任1～2年目
- ◆4ブロック別研修：初任者研修の実践編
 - ・対象：全隊員

<出口研修>

- ◆**仕事づくり研修**（R7新規）：起業の前提知識、注意点等
 - ・対象：着任2～3年目
- ◆ロールモデル別研修：県内のロールモデルとなるOB・OGから、退任に向けたノウハウを学ぶ
 - ・対象：着任2～3年目

【支援者間の連携強化・支援人材の育成】

- ◆支援者連絡会議（R7新規）
各支援者が学び合い、相互に連携する場を設け各支援活動の円滑な実施・質の向上、全県への拡大を図る

【情報発信】

- ①県外向け（募集支援）
 - ◆現役隊員情報、支援体系、連絡会議概要の公表
 - ◆OB・OGの活動状況紹介（3年後の出口）等のHP掲載
 - ※県移住ポータルサイト等での発信強化
- ②県内向け（定住促進）
 - ◆現役隊員・OB・OGの活動状況紹介（再掲）